

名古屋市歴史文化基本構想スタートアップシンポジウム&セミナー

私たちのまちの文化財・魅力発見!

—なごやの歴史と文化を考える—



名古屋のまちには、かつてこの地域で暮らした人々の生活の営みの様子をうかがい知ることのできる「モノ」や、大切に伝えられてきた「コト」が数多く残されています。熱田神宮や名古屋城など、誰もが知っているものばかりでなく、皆さんの暮らしのごく身近なところにも、こうした「モノ」「コト」がたくさん残されているのです。

名古屋市の歴史文化基本構想は、こうした身近なまちの歴史や文化の「モノ」や「コト」のカケラを拾い上げ、繋ぎ、磨き上げていくことを目指して策定しました。

これから構想を実現していくにあたって、構想策定の過程で明らかとなった名古屋の歴史文化の魅力を市内外の皆さんに紹介するシンポジウムを開催します。

2018年2月18日(日) 11:00~16:00

会場 SMBC パーク栄 1F

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目25番20号
(地下鉄栄駅9番出口すぐ)

申込 申込不要・入退場自由

料金 無料



平成29年文化芸術振興費補助金
(歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業)



| 講師プロフィール |

赤羽 一郎

名古屋市文化財調査委員会
委員長

1943年、長野県生まれ

1967年、名古屋大学文学部(考古学専攻)卒業

2015・2016年、名古屋市歴史文化基本構想策定委員会委員長として策定に携わる

【職歴】常滑市立陶芸研究所、常滑市教育委員会、愛知県陶磁資料館、
愛知県教育委員会文化財保護室など

【現職】愛知学院大学文学部、愛知淑徳大学文学部などの非常勤講師

【専門】考古学(日本陶磁史)



| ナビゲーター |

名古屋おもてなし武将隊®

徳川 家康



講演会

13:00~14:00 (会場:イベントガーデン)

『河川が育てた名古屋のまち』講師:赤羽一郎氏

名古屋のまちの成り立ちには、私たちの暮らしに身近な河川が大きな役割を果たしてきました。市内に残された文化財を写真で紹介しながら、河川を通して名古屋の歴史と先人の暮らしの姿をご紹介します。

ミニ
セミナー

①11:00~②14:00~③15:30~ (会場:セミナーガーデン)

※各回30分程度。それぞれ別テーマを取り上げます。

ナビゲーター:徳川家康、名古屋市学芸員

名古屋おもてなし武将隊の徳川家康が名古屋市学芸員とともにステージ上で名古屋の歴史について紹介します。

パネル
展示

終日 名古屋に残っている文化財の魅力や、『名古屋市歴史文化基本構想~私たちのまちの文化財「知る」「伝える」「活かす」~』が目指す将来像をパネルでご紹介します。



名古屋まつりの山車曳行



志段味古墳群・中社古墳の埴輪列



鶴舞公園奏楽堂



名古屋城天守閣

まちの中に残された
文化財の楽しみ方を提案する
アプリケーションを公開しています。
ダウンロードはこちらから ▶▶▶▶



『名古屋市歴史文化基本構想
私たちのまちの文化財
「知る」「伝える」「活かす」を紹介する
ホームページはこちら ▶▶▶▶▶▶

